

自分が病気になったとき、手術を受けるときには安全で正確な治療をしてほしい
—これは誰もが思うことです。医療技術が進むにつれ高度なテクニックが必要になり、
それを学ぶ医師たちはさまざまな医療技術トレーニングを行っていますが、
日本では実際の患者を手術する経験を積み重ねることによって技術を身につけている
医師が多いことも事実です。海外では医学・医療の向上のために提供された
ご遺体を用いた医療技術トレーニングが行なわれています。
日本にも医学教育のために提供されるご遺体「献体」がありますが、
法律の問題でまだ献体を用いた医療技術トレーニングを行なうことができません。
医師の中には海外渡航して外国人のご遺体を用いてのトレーニングを受ける人もいます。
日本の医療のためのトレーニングを海外に頼っていてもよいのか?
なぜ献体を用いた医療技術トレーニングが日本では行えないのか?
日本の医療技術発展のために「献体」の役割について考えていくたいと思っています。



先端医療技術を安心して 受けるために

献体を用いた医療技術トレーニングの
必要性と今後の課題

第 1 部 基調講演

人体試料に関する法律と課題

講師

樋口 範雄

東京大学大学院法学政治学研究科 教授

日時

**2009年7月11日(土)
13:00→15:40**

(12:30 開場)

場所

中電ホール

名古屋市東区東新町 1 地下鉄栄駅 5 番出口徒歩 5 分

第 2 部 パネルディスカッション

先端医療技術を 安心して受けるために

献体を用いた医療技術トレーニングの必要性と今後の課題

パネリスト

安藤 明夫 (中日新聞生活部 次長)

大塚 耕平 (中央大学大学院・早稲田大学 客員教授、参議院議員)

七戸 俊明 (北海道大学大学院医学研究科腫瘍外科 教授)

蜂谷 裕道 (医師、NPO 法人 MERI Japan 理事)

樋口 範雄 (東京大学大学院法学政治学研究科 教授)

コーディネーター

有江 活子 (フリーアナウンサー)

参加費
無料

事前申込不要。
どなたでもご参加できます。

お問い合わせ : NPO 法人 MERI Japan (はちや整形外科病院内) 052-751-8188

講師・パネリスト・コーディネーターのご紹介

基調講演 講師・パネリスト

樋口 範雄（ひぐち のりお）

東京大学大学院
法学政治学研究科 教授



東京大学法学部卒業。

英米法、信託法、医療と法の問題を専門分野とする。著書に「統・医療と法を考える（有斐閣）」「生命倫理と法（土屋裕子共著・弘文堂）」「医療の個人情報とセキュリティ（開原成允共著・有斐閣）」など。人体試料に関わる法律について英米法比較論の視点から研究を続けており、この分野の第一人者である。

パネリスト

安藤 明夫（あんどう あきお）

株式会社中日新聞社生活部 次長



慶應大学法学部政治学科卒業。

中日新聞社入社後、四日市支局、社会部、運動部を経て、生活部で医療、福祉、消費者問題などの分野を担当している。

著書に「防げなかった死—子ども虐待データブック（キャプナ出版、共著）」など。

パネリスト

大塚 耕平（おおつか こうへい）

中央大学大学院・早稲田大学客員教授、
参議院議員



早稲田大学政治経済学部卒、日本銀行入行。

政策委員会室等を経て2000年末に退職、01年から参議院議員（現在2期目）。
日銀在職中に早稲田大学大学院博士課程修了（専門はマクロ経済学、財政金融論）。
現在、参議院財政金融委員会理事、予算委員会委員。民主党政審会長代理、政
策調査会副会長、「次の内閣」財務副大臣、金融対策チーム座長。

パネリスト

七戸 俊明（しちのへ としあき）

北海道大学大学院医学研究科医学専攻
外科学講座腫瘍外科学分野 講師



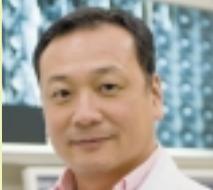
北海道大学医学部卒業。

研究分野は遺伝子治療、内視鏡外科手術、食道癌。2008年に発足した「外科系
医療技術修練の在り方に関する研究班（平成20年度厚生労働科学研究費補助金）」
の幹事を務める。日本内視鏡外科学会技術認定医でもあり、安全で体に対する負担
の少ない内視鏡外科手術を行っている。

パネリスト

蜂谷 裕道（はちや ゆうどう）

医師、
NPO法人 MERI Japan 理事長



藤田保健衛生大学医学部卒業。

整形外科専門医として、低侵襲での膝・股関節再建術、内視鏡下での脊椎手術を
数多く行っている。日本整形外科学会脊椎内視鏡下手術・技術認定医。
2007年にNPO法人 MERI Japanを設立し、文献を用いた医療技術トレーニングを
日本で実施するための活動を続けている。

コーディネーター

有江 活子（ありえ かつこ）

フリーアナウンサー



北海道教育大学札幌分校特別音楽科卒。

中学校教諭を経てアナウンサーに。

現在は全国ネットのラジオ番組のメインキャスターとして活躍中。

会場へのアクセス

中電ホール

名古屋市東区東新町1

交通アクセス

地下鉄東山線 栄駅下車
5番出口から東へ徒歩5分

地下鉄桜通線 高岳駅下車
4番出口から南へ徒歩8分

※ ホールには駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。

